



戦後80年となる2025（令和7）年が始まり、米里地区でもさまざまな取組が動き始めました。

初区長部会、新年互礼会を開催

1月11日（土）、新しい年を迎え、初めての区長部会が開催されました。半数の町区長が初任という中、区長部会長には岡博俊さん（長砂町内会長）を選出。副部会長には川上和身さん（久末区長）が指名され、新しい体制がスタートしました。

協議事項では、特に、今年は運動会や敬老会などの開催形態が例年と大きく異なるため、開催に向けての質問や意見が交わされました。その他、人口減少の中でのよねさとづくりに向けての取組みや、災害発生時の役割など町内会長に求められる役割を確認していただきました。

元気に楽しくよねさとづくりを進めましょう！



区長部会に引き続き、新年互礼会が開催され、各種団体の代表者らを加えた34名の皆さんが、顔合わせをしました。

各町内会はもとより各種団体間で連携して効果的な取組みを進めたいと、昨年度から始めたものです。あちらこちらで今年取り組みなどについて話し合う姿が見られました。

今年もやります「米里マルシェ」

米里地区内でのまちとむらの交流、人のつながりをつくることを目的に、昨年は3回開催し、出店者からも来場者からも一定の評価をいただいた米里マルシェ（軽トラ市）を今年はどう展開するか。1月15日（水）、出店者を交えて、今年開催方針について協議しました。

昨年は年中途の8月からの開催となりましたが、今年は、5月から12月にかけて年4回公民館駐車場広場で、さらに開催場所が確保できれば雲山地区内で夏ごろには追加開催する方向で、天候や野菜等の出来具合を見ながら出店者と調整しつつ具体的に決定していくこととしました。

また、各種団体とも開催日程を調整するなどして、マルシェ開催を盛り上げていきたいと考えています。

3月には今年の出店希望者を募る予定です。農産物に限定せず、手工芸品などもOKですので、出店を考えたいかたは事務局（公民館）へ連絡ください。

令和7年の区長、町内会長の皆さんです

町内会	氏名（敬称略）	加入戸数
越路	下田 聡	44
久末	川上和身	35
古郡家	山根眞一	28
美和	田中幸博	27
長砂	岡 博俊	13
東大路	松本耕季	44
中大路	谷澤和久	35
西大路	山根忠幸	20
雲山南	小谷尚史	370
東雲山 *	野田哲也	166
雲山中央	稲村潤一	120

*東雲山は4月改選 計 902



昨年12月の開催の様



←これまでの「よねさとづくり通信」がご覧になれます。

町内会だより ～雲山南～

雲山南団地町内会が昭和54年6月に結成され、結成から40余年が経過した今日、鳥取市屈指の町内会に発展しています。現在は世帯数370戸、凡そ千人の方々が暮らしておられます。

いろんな年間行事の中で納涼祭に一番力（人・物・金）がいらいます。会員皆様のご協力により、前回に引続き開催できました。当日は、子供たちの活気ある声や動き回る姿に短い時間ではありましたが、楽しんでもらえ、大人たちは焼き鳥やフランクフルト等をつまみに生ビールなどを飲んで懇親を深めてもらえました。

これからも、地域コミュニティ活動の一環として、納涼祭及び防災訓練（研修）を継続して「安心・安全で住みよい町内会」を目指し、災害時により近所の助け合いの出来る町内会づくりに努めてまいります。
（雲山南団地町内会 前会長 寺井龍郎）



「2024」第43回雲山南団地納涼祭



秋の防災訓練（研修）風景（テーマ：地震災害）

新春恒例 消防団出初式

1月12日（日）、鳥取市消防出初式が晴天の下、鳥取城跡のお堀端の擬宝珠橋周辺で開催されました。今年の米里分団は、手押し古式ポンプ操法を披露し、団員の士気を高めました。

式終了後、地元米里に戻り、米里小学校前の大路川で放水した後、地区公民館で米里分団の3名に山田剛分団長より伝達表彰されました。

市長表彰（勤続章） 班長 下田政樹（越路）
団長表彰（勤続章） 副分団長 山根篤弘（古郡家）
班長 石谷大輔（東大路）

おめでとうございます

（敬称略）

米里地区においても、災害はいつ起きるかわかりません。火事や風水害などへの日ごろからの予防、災害対応訓練など、安心安全な米里となるよう、常日頃からご尽力いただきありがとうございます。



お堀端での一斉放水



知事や市長らによる観閲